

AZIS



ガラス部分は、クリアなソーダ硝子とレトロな質感のXXガラスの二種類があります。手工芸で製作していますので、若干の気泡が入る場合がございます。また高級石材の庵治石を使用した蓋の部分には、石を割る際に入れるクサビの跡を活かした割れ肌タイプと、ナイブな凹みを持つ研磨タイプを二種類を用意しました。蓋とガラスのマッチングをお好みでお選びください。



AZIS 万年筆用インクサーバー

for Fountain Pen

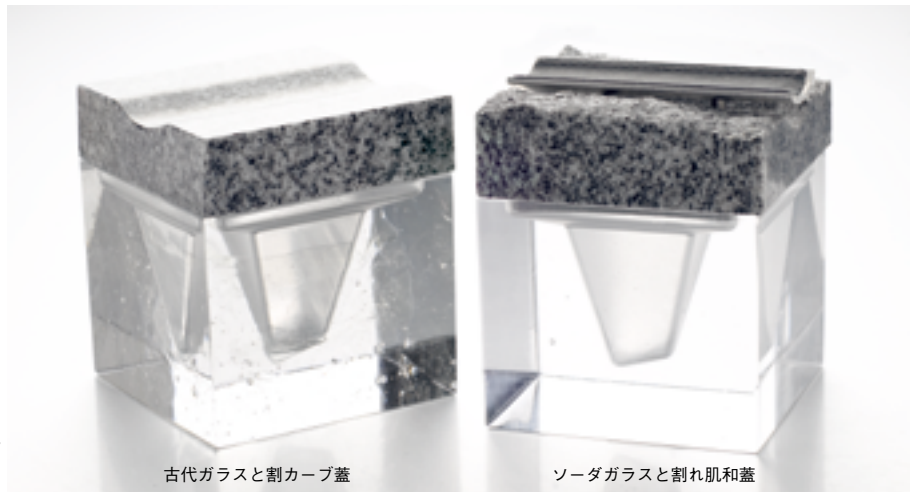
Inkserver

愛用の万年筆にインクを入れる作業は、最初は少し面倒に感じるかもしれませんが、慣れると、これもまた万年筆を使う楽しみの内になってきます。だからこそ、インクの瓶は各メーカーが意匠を凝らして作っているのですが、万年筆がどこまでインクに浸かっているか見にくいデザインのものも多く、またうっかり倒してしまったらという緊張感もあり、楽しんでばかりはいられません。



使用時には、まず、お気に入りのインクを付属のスポイトでサーバーに移します。この時、サーバーにインクを溢れさせないように注意してください。8分目程度入れるのが良いでしょう。そして、庵治石の蓋をしておきます。使用時には、庵治石の蓋の上に万年筆の軸やキャップを置くようになっています。サーバーの底は斜めに細くなっているため、インクの量が少なくなってもスムーズに吸引できるように作りました。

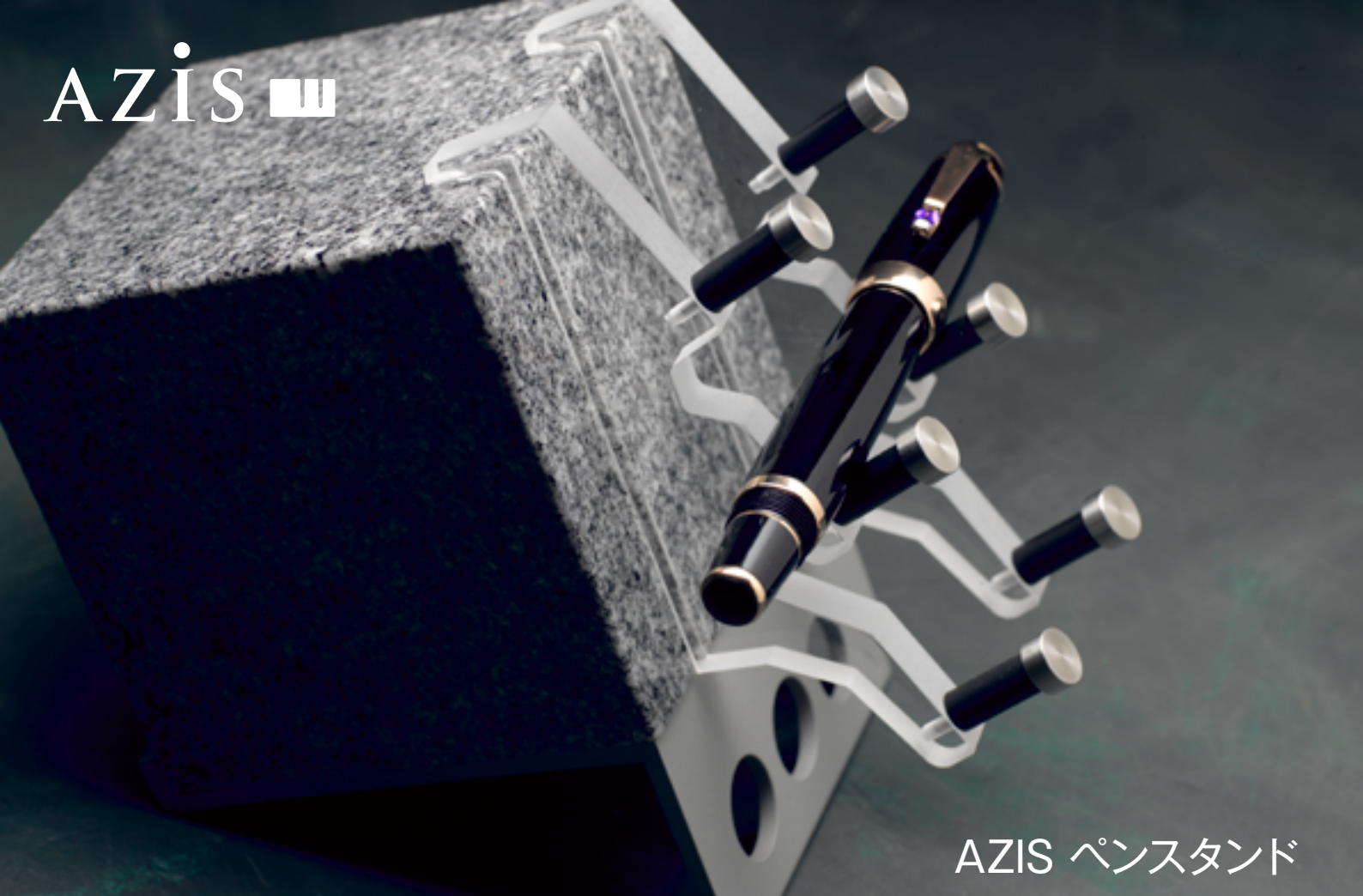
AZISの「インクサーバー」は、庵治石とガラスを組み合わせることで、机の上に常に置いていて、必要な時に、万年筆にスムーズにインクを補充することができるようデザインしました。机の上ではアンティークのインテリアのような佇まいを見せながら、インクに浸るペン先を見ながら確実にインクを吸引できる便利さを兼ね備えています。



古代ガラスと割カーブ蓋

ソーダガラスと割れ肌和蓋

AZISound および AZISStand 製品は、在庫が無い場合ご注文を受けてから生産いたします。また、事前の通告無くデザインが変更されることがございます。ご了承お願いいたします。



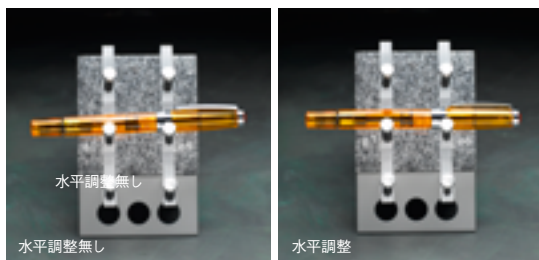
AZIS ペンスタンド

PenStand

愛用の万年筆の最高のメンテナンスは、毎日使うことです。いつもお気に入りのデスクの上にディスプレイしておけば自然に毎日使う事でしょう。もし万年筆を入れ替える場合には、ちゃんとインクを抜きクリーニングして休ませてください。

ペンホルダーの材質は、従来のアルミに加え、アクリル・花梨コブ・紫檀が加わりお好きな材質をお選びいただけます。また花梨コブなどは天然の材料ですので、色や模様は1個ずつの個性をお楽しみいただけます。

万年筆には、色々なデザインがあります。キャップと胴軸の太さが変わらないモノもありますが、多くはキャップが太いデザインをしています。そのままディスプレイするとペンの水平がでず、なんとなく不安定感があります。AZISのペンスタンドには、太さを調整する機能がありますので、0.5mm づつペンの高さを調節して水平を出す事ができます。



ペンの水平調整は、ゴム製のパイプを入れ替えて高さを出します。
パイプは5mm から8mm まで4種類の太さがあります。



AZISound および AZISStand 製品は、在庫が無い場合ご注文を受けてから製産いたします。また、事前の通告無くデザインが変更されることがございます。ご了承お願いいたします。